

平成26年度教育研究活動報告書

氏名	高垣俊之	所属	芸術文化学部日本文学科
学位	Ph.D	職位	教授
専門分野	応用言語学・英語教育		
I 教育活動			
本年度担当科目			
学部	応用英語 応用英語II 上級英語I 上級英語II 日本文学のための英語 海外語学実践		
大学院	語学実践特論		
II 研究活動			
これまでの主な研究業績（5件まで）			
(1) 〈著書〉『英語の習得と使用：バイリンガリズムの視点から』（平成26年8月）単著、溪水社			
(2) 〈翻訳〉『カナダの継承語教育：多文化・多言語主義をめざして』（平成18年5月）共訳、明石書店			
(3) 〈学会発表〉韓国応用言語学会(平成20年12月)、招待講演、English education policy in Japan and French education policy in Canada			
本年度を含む過去3年間の研究業績			
(1) 〈論文〉短期語学留学と英語習得：オーバービュー（平成25年3月）『大学英語教育学会中国四国支部紀要』第10号、単著			
(2) 〈論文〉水村美苗『私小説from left to right』の英語を読む：「美苗」と「奈苗」の会話部分について（平成25年12月）『尾道市立大学日本文学談話会会報』第4号、単著			
(3) 〈論文〉外国人居住者に対する言語サービスに関する基礎的調査（平成26年3月）単著、『日本におけるマイノリティー言語に関する実態調査と言語支援開発』、科研基盤研究（C）研究成果報告書（代表：斎藤早苗）			
(4) 〈論文〉日本人大学生の教授言語に対する好みと期待：外国語としての英語の授業におけるL1使用に対する態度（平成27年3月）『香川大学教育研究』第12号、共著			
(5) 〈プロシーディング〉Minority Languages in Multicultural Japan（平成25年10月）共著、ALAK International Conference, pp. 137-141.			
(6) 〈著書〉『英語の習得と使用：バイリンガリズムの視点から』（平成26年8月）単著、溪水社			
現在の研究テーマ（3つまで）			
(1) バイリンガリズム			
(2) 英語教育			
(3) マイノリティのための言語支援			
研究テーマの進捗状況	(1) 今年度、単著を刊行。 (2) パイロット・スタディを行う。 (3) 基礎文献調査を実施中。		
学会、所属団体における活動（本年度を含む過去3年間の研究業績）			
所属学会・所属団体 役職等			
大学英語教育学会（中四国支部研究企画委員）、全国語学教育学会（編集委員）、日本アジア英語学会、日本小学校英語教育学会、日本カナダ学会、Asian EFL Journal(査読委員)、The PASSA Journal（査読委員、タイ・チュラロンコン大学）、Thai TESOL（査読委員）			